

第28回 事務職未経験者の派遣先企業での直接雇用を支援

パーソルテンプスタッフ株式会社

総合人材サービスのパーソルグループで人材派遣・アウトソーシング事業を手掛けるパーソルテンプスタッフ株式会社（東京都渋谷区）は、2017年4月から、事務職として働く無期雇用派遣社員を派遣先の直接雇用へ切り替えることを促す派遣サービス「funtable(ファンタブル)」を展開している。一定の研修を経た事務未経験者を同社が無期雇用スタッフとして採用。派遣先企業での就業期間中も研修を実施しながら個々人の希望に沿った就業先での直接雇用を目指すもの。これにより、派遣先企業、スタッフ双方が適性を十分に見極めることができるうえ、採用のミスマッチを防ぐことも可能になる。

未経験の事務職希望者が増加傾向に

2017年11月の有効求人倍率は全国で1.56倍。新規求人は2.37倍になるなど、人手不足の状況は依然、続いている。ただし、求人を職種別に見ると、「一般事務の職業（パート除く）」は0.32倍と、事務職で就業することは狭き門となっている。

さらに、派遣業界の慣行も就業を難しくしている。一般派遣や紹介予定派遣では、企業側の即戦力ニーズが強く、過去の業務経験・スキルを元に仕事を紹介するケースが多い。仮にニーズに見合う事務能力があっても、経験がないと一般事務職への就業支援をスムーズに得られないことも少なくない。

一方で、パーソルテンプスタッフに登録している就業希望者のうち、未経験で事務職を希望する人は増加傾向にあり、「2015年度に14.1%だった割合が、2016年度には約17.8%まで上昇している」。そのなかには、「企業に総合職や営業、SEなどで就職した後、3年ぐらいで一般事務職にキャリアチェンジしたいと考える人も多くいるが、経験がないために一般事務職での

就業が難しいケースが散見される」という。

こうした実情を踏まえ、同社は「これまで多くの人に就業機会を提供してきたが、一般事務派遣は経験者を対象とすることが多く、事務職を希望する未経験者への仕事提供が十分ではなかった」と指摘。「当社が間に入って育成することで、就業支援したい」として、「より多くの方に就業機会を提供するべく、未経験で事務職を希望する人のキャリアを支援するサービス『funtable(ファンタブル)』をスタートさせることにした」と説明する。

事務職未経験者のキャリア形成を

「funtable」のサービス内容を見ていくと、説明会と面接、研修を経て事務未経験者や事務経験の浅い人を、パーソルテンプスタッフの無期雇用スタッフとして採用。その後、派遣先企業での就業期間中に個人の適性や目標に合わせた研修プログラムを実施す

ることで、一人ひとりの希望にあった就業先での直接雇用を目指すことになる。研修プログラムは、パソコンや語学等のテクニカルスキルだけでなく、論理的思考や感情コントロール等、社会で働くうえでの基礎となる転用・応用可能なスキルも養う。

なお、派遣労働の形態で契約を更新して働きたいと考える人は同サービスの対象にはせず、事前の説明会や面談などを実施する際に、そうした意向についても確認している。

スタッフ、派遣先企業双方にメリット

他のサービスとの違いは表の通り。同社はこのサービスの特徴について、「スタッフは雇用期間に制限がないため、未経験から長期的にキャリア形成に取り組むことができるし、派遣先の

パーソルテンプスタッフ株式会社 概要

2017年7月1日時点

本社所在地：東京都渋谷区
 設立：1973年5月
 代表者：代表取締役社長 和田 孝雄
 事業内容：労働者派遣事業、有料職業紹介事業、保育事業

表 他の派遣サービスとの比較（企業の活用例）

サービス	雇用形態 期間	活用例
一般派遣	有期 同一就業部署で最長3年	必要なときに、必要なスキルを持つ人材を必要な期間活用したい場合 例：業務繁忙や季節繁忙、産休代替など
紹介予定派遣	有期 派遣期間6カ月の間で見極め	最長6カ月の見極め期間を設けて、その人のスキルや人柄を総合的に判断した上で採用を行いたい場合
funtable	無期 派遣期間の定めはなし	期間制限なく時間をかけて見極め、ゼロベースから育て上げていきたい場合

企業にとっても、時間と工数を節約した採用手段の一つとして活用できる」と説明している。

無期雇用でのキャリア支援が安心感に

2017年12月末時点で、同サービスによる就業人数は100人程度。販売やサービス業を経験した人が多く、なかには「既に派遣先企業での直接雇用へ切り替わった人や、今年4月からの直接雇用の申し出を受けた人がそれぞれ数人いる」。サービスを利用するスタッフからは、「無期雇用派遣から直接雇用が目指せることに魅力を感じる」ことや、「事前の研修制度や就業後のキャリア支援が安心感につながる」などの声も上がっている。

また、同サービスでは全スタッフをパーソルテンプスタッフが直接雇用することになるため、同社にとって景気変動によるリスクがあるが、その点については「派遣請求金額や紹介料を一般派遣より高めに設定するなどして対応している」。サービスを利用する派遣先企業からは、「採用工数を抑えてニーズにあった人材を確保し、派遣期間を通して人材を見極められるので、直接雇用後のミスマッチを防ぐことができる」と評価されているという。

丁寧な説明でスタッフの不安を解消

他方で課題もある。無期雇用派遣という働き方がまだ新しく認知度が低いことから、不安を感じる求職者もいる。このため同社では、丁寧な説明会や面

接を通して理解を深め、不安の解消に努めるとともに、同サービスの定着・拡大を図っていく考えだ。

なお、同社は4月から、ファンタブルの提供エリアを名古屋・大阪にも拡大している。

テクノロジー進化の影響が課題に

また、同社は派遣スタッフの就業環境をめぐる将来的な課題について、働く人

を取り巻く様々な環境変化のなかで、AIやロボット等のテクノロジーの進化による影響を挙げる。「それによって人が行う仕事全てがなくなるとは思えないが、人に求められる仕事の中身の変化は必須で、職種を変えるなどのキャリアチェンジに対する手立てが必要となってくる」と見ている。さらに、「人手不足の業界格差も日本の雇用環境における大きな課題だ」として、「派遣スタッフ活用のあり方に限った話ではなく、適切に人を流動させ、いかに雇用のミスマッチを極小化していくか、国全体での取り組みが求められる」と指摘している。

（調査部）

Mail magazine
メールマガジン

労働情報

雇用・労働分野の最新情報を配信中！
週2回（水曜日と金曜日）無料配信

パソコン・携帯から
カンタン登録

<http://www.jil.go.jp/kokunai/mm/>

（編集・発行）

独立行政法人 労働政策研究・研修機構（JILPT）（研究調整部広報企画課）
Tel: 03-5903-6254 Fax: 03-5903-6114 <http://www.jil.go.jp>

